

つじなが便利



第236号

発行日 H28. 5. 1

発行 辻中眼科

編集担当者 山田 明日香

○診療時間 月・水・金 → 午前(9時~12時) & 午後(3時30分~6時30分)

火・木・土 → 午前(9時~12時)

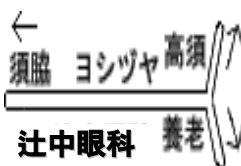
○休診日 日曜・祝祭日・火、木、土曜日午後

○ホームページアドレス <http://www.tsujinaka.jp>

つじなが便利

検索

← クリック!



辻中眼科

養老

○Eメールアドレス tsuji_con@mti.biglobe.ne.jp

学校検診

院長 辻中まさたけ

新学期となり依頼された各種学校の眼科学校検診が始まった。眼科は一校当たりにかかる拘束時間は比較的短く、疾風のように現れて疾風のように去っていくと思われているが、校数が多くなかなか大変である。まったく覚えてはいないが、過去にはプロ野球楽天球団の島さんも理屈上は検診したらしい、もっと仲良くいしておいたら良かった。ところで、私が学校検診を依頼された当初に比べれば、子どもたち数は半分ぐらいになっており、格段に負担は少なくなっている。

(次ページへ続く)

少子化は凄まじい勢いで進んでいるのが本当に実感される。一方で、少なくなった子どもたちは、昔にはなかった眼科学校検診をはじめとして、各種見学や施設訪問など行事が目白押しであり、さらには学校以外での習い事など、とても忙しそうである。つい先日起きた熊本の地震でもきつそうだと思うが、以前に東日本大震災の時に震災直後から警察庁の依頼で派遣された宮城県で子どもたちの笑い声がない世界を目の当たりにしたがとても異様であった。社会は子どもたちを必要としている。

子どもたちは本当に社会の宝である。

平成 28 年 4 月 25 日

往診について

往診をご希望の方は
院長までご相談ください。

ドライアイの勉強会がありました

4月12日に大塚製薬さんによるドライアイについての勉強会が
当院会議室でありました。私は、ドライアイとは「目が乾く病気」と
思っていたのですが、実際にドライアイについて話を詳しく聞かせて
もらうと、ただそれだけの病気じゃないことがわかりました。

ドライアイとは一時的に目が乾くのではなく、目が乾いて粘膜が弱
まることを何度も繰り返すことで、ずっと目が乾いてしまう状態のこ
とを言うそうです。しかし、涙が減っていないのにドライアイになる
ことがあります。それはなぜかという、まばたきの回数が減ってい
るからです。本を読み続けたり、スマートフォンを見続けたりすると、
まばたきが減り、目が乾き、ドライアイになるのです。目が乾く以外
の症状として、目のゴロゴロ感、痛み、見えにくいなどがあります。
これらの症状に覚えがある方は、一度院長に相談してみてください。



(次ページへ続く)

ドライアイ治療の目薬として

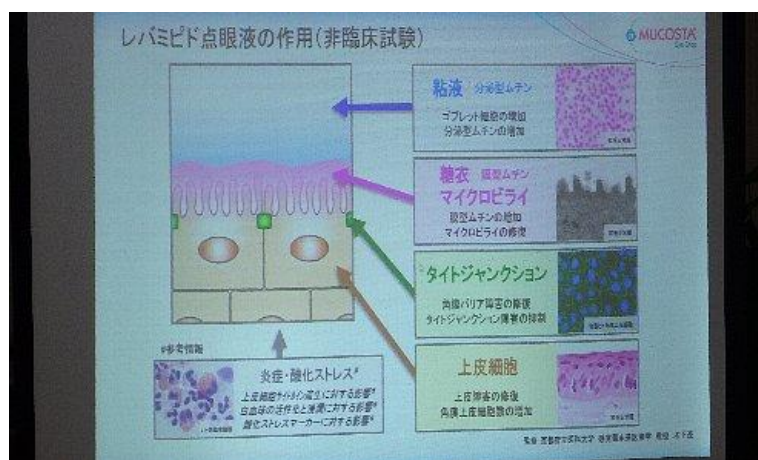
「ムコスタ点眼薬」があります。

1日4回の点眼で涙と粘膜を改善します。



今回の勉強会でお話いただいたことのほとんどのことが、私にとって初めて知ることでした。勉強会でドライアイについて学んだことをこれからの自分の生活を見直すことに役立てたり、院内で患者様に尋ねられた際に、簡単な説明ができるようしっかり理解しておきたいです。

文責 山田



院外処方箋のお話

当院では、かかりつけの薬局で薬をいただける院外処方箋の発行をおこなっております。

ご希望の方は、受付までお申し付けください。